

日本共産党の竹田えつ子です こんにちははニュース 議会報告



No.194 2022年9月第4週



くらしのご相談事
いつでもお声かけ
ください。

9月議会

まちづくり常任委員会・農業
集落排水事業の審議より

昨年度の決算は

鴻巣市には4か所の農業集落排水処理施設があります。笠原地区・笠原第二地区・郷地安養寺地区・上会下地区です。決算額は約1億7000万円、歳入は一般会計からの繰り入れ8100万円、分担金約180万円、使用料約3452万円、排水事業債1100万円、前年度の繰越金約4210万円でした。歳出では処理施設維持管理費・排水管渠維持費・償還金等について決算審議を行いました。

地元管理組合が毎日の点検を受託

維持管理費は約4549万円。その中から年54万円(上会下地区は12万円)で地元の各管理組合にお願いをし、マンホール周辺の点検・雨水等の流入の有無の調査・機械類の正常運転確認を行っています。もし何かあったら直接市に連絡しなければなりません。組合員が毎日点検するわけですから、受け手を探すのに苦労しているようです。責務の重さや支払い方法について改善した方がよいのではないかと竹田えつ子は質しました。市の担当課は、検討しますと答弁しました。

農業集落排水事業とは：

農村地域には、多くの方々が住み、生活の場・生産の場として重要な役割を担っています。農業集落排水施設は、農村地域内の下水を集合的に処理するもので「農

村型公共下水道」です。家庭や施設から出される汚水を管によって集め、地域の生活排水を一括浄化する方法で、仕組み的には下水道と同じです。

議長宛に「世界平和統一家庭連合」・関連団体との関係について調査することについての申し入れ ↓議長「調査はしない」

日本共産党議員団は、9月13日、野本恵司議長

宛に、自民党が公表した「世界平和統一家庭連合」・関連団体との関係について、団体の会合への出席、議員本人が挨拶した96人の1人として埼玉6区の中根一幸衆議院議員の名前があったこと、埼玉6区は鴻巣市も含まれており、関連団体の会合に同行、あるいは同席した市議会議員がないか、市民から心配の声が寄せられており、市議会として関連団体との関係について調査し、市民に調査結果を公表することを申し入れました。9月14日に開催された代表者会議で、竹田えつ子は申し入れについて説明し、議長名で調査していただくことをお願いしましたが、議長からは、調査する考えがないことが表明されました。

「安倍晋三元首相の『国葬』の実施に反対する意見書」9月22日に審議

日本共産党は、9月議会で「安倍晋三元首相の『国葬』の実施に反対する意見書」を提出し、9月22日の本会議で審議する予定です。(意見書の内容は裏面に掲載)



竹田えつ子が提出者、すわみつえ・菅野博子・加藤久子各議員が賛成者となり、議員提出議案として9月22日（木）の本会議で審議します

安倍晋三元首相の「国葬」の実施に反対する 意見書

7月8日、安倍晋三元首相（安倍元首相）が参議院選挙演説中に凶弾に倒れ、尊い命を奪われたことは誠に遺憾であり、謹んで哀悼の意を表します。

岸田内閣は7月22日、安倍元首相の「国葬」を9月27日に行なうことを閣議決定しました。

岸田文雄首相は、安倍元首相の首相在任期間が最長だったことなどを理由に挙げ、「功績は誠に素晴らしいものである」とたたえましたが、安倍元首相の政治的立場や政治姿勢への評価は国民の間でも分かれています。NHKが8月上旬におこなった世論調査でも、「国葬」を行なうことについて、「評価する」と回答した人が36%、「評価しない」とする人が50%に達しています。他の多くのマスコミの世論調査でも、「国葬」の実施に対する賛否が分かれているのが実態です。このことは、無法な暴力で殺害された安倍元首相に追悼の気持ちをもっている人のなかでも、安倍元首相の政治的立場や政治姿勢に対する評価が大きく分かれていることを示すものです。

こうした国民の間でも評価が分かれている安倍元首相を、内政でも外交でも礼賛する立場で「国葬」を行なうことは、政治的立場や政治姿勢を国家として全面的に公認し、礼賛・賛美することに他なりません。

「国葬」を行なう為の予算16億6000万円が示されました。国税を使うとしながら国会での議論は充分尽くされていません。

法的根拠もなく、憲法第14条・第19条に違反し、また「世界平和統一家庭連合（旧世界基督教統一神霊協会）」とつながりがあった安倍元首相の「国葬」を行うことに対して、多くの国民が納得していないことは、世論調査でも明らかです。

よって政府におかれましては、安倍元首相の「国葬」を取りやめるよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。